

新年度県予算などで みなさんと一緒に取り組んできた たくさんの要望が実現できました

2月定例
県議会
2/25~3/24

日本共産党 ひづめ弘子



3/17予算特別委員会で質問

3月24日まで開催された2月定例県議会。就任2年目に入った新田知事が提案した予算案は、国の社会保障費抑制を無批判に具体化するなど問題点を含む一方で、日本共産党が働きかけてきた様々な要望にも予算がつきました。

子どもの医療費助成 市町村の負担1.5億円軽減

新年度から県は、子どもの医療費を入院・通院とも、未就学児まで無料化。所得制限もなくし、全県で窓口無料にします。

これで、負担を軽減された市町村が、子育て支援を拡充することが期待されます。新年度、射水市と立山町が、新たに18歳までの医療費を無料化しました。

費を1割から2割に引き上げます。実施されれば、高齢障害者の負担も増大します。ひづめ県議は、せめて高齢障害者が負担増とならないよう、県医療費助成の拡大を要望。その結果、障害者の負担増分は県が補助する予算が確保されました。

福祉

コロナ禍の「生理の貧困」

つながりサポート事業が継続

コロナ禍で、「生理用品も買えない」など、貧困がさらに広がっています。県は昨年度に続き、NPO法人などと協力して、困難を抱えた女性たちを支援する事業に取り組みます。

75歳以上障害者 医療費の助成水 準を継続

今年10月から国は、75歳以上の医療

小学校5年生まで 35人以下学級を拡充

少人数学級の実現を求めて運動してきたひづめ県議。国がようやく新年度、小学校3年生まで35人学級を実施。富山県は、2年早く小学校5年生まで実施します。教員の数も、国が示した定数よりも14人多く配置することになりました。

昨年度配置されたサポート・スタッフの配置を継続するよう求めてきたひづめ県議。新年度も、全校に配置されることが決まりました。

教育

スクール・サポート・ スタッフも全校に配置

コロナ禍で多忙化がすすむ学校。



21年11月議会に「ゆきとどいた教育をを求める富山の会」が請願署名を提出

まちづくり あいの風とやま鉄道 駅のエレベーター設置すすむ

地域のみなさんとともに、働きかけてきた駅のエレベーター設置。新年度は滑川駅で完成。福岡駅の詳細設計、越中大門駅の基本設計が行われる予定です。今年3月に完成した新富山駅には、3基のエレベーターが設

置されました。
運河整備や生活道路の整備、補修も

住友運河の河口部分に橋が建設され、旧米田貯木場の緑地化も進みます。県道の路面補修の予算も、それぞれ確保されています。

自然環境を壊す立山の ロープウェイ計画が白紙に

昨年までの立山のロープウェイ建設に関する調査事業は、新年度「立山・美女平間アクセス施設耐用性確認調査支援事業」になりました。立山黒部貫光が実施する立山ケーブルカーの耐用性調査に支援する内容です。

絶滅危惧種ハクバサンショウウオ 「生息地を守れ」の声とどく

ハクバサンショウウオの国内有数の生息地であることが判明し、舗装・拡幅の中止を求める声があがってきた有峰林道東岸地区。ひづめ県議も、県議会で「凍結・中止」を提案。3月末、新田知事が「当面見送

自然環境

り」を表明しました。

プラ被膜を 使わない農業用 肥料の開発求める

農業用肥料の小さなプラスチック皮膜が、県内の海岸に流れ着く問題。農業研究所がプラの代わりに、硫黄や他との混合物を使う研究に取り組んでいます。

21年7月、有峰「山仕事の集い」に参加(Tシャツにはハクバサンショウウオのマークが)

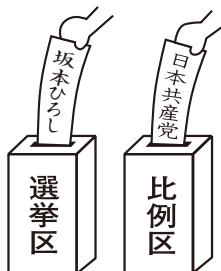


西部 水道水 高岡など県西部4市の 水道料の負担が軽減

過大なダム建設費用を県水単価に上乗せしている県西部水道水供給事業。津本ふみお県議が、県水単価の引き下げを議会で繰り返

返し求めてきました。新年度、県は料金体系を改善し、値段も引き下げます。高岡、射水、氷見、小矢部市の負担は、合わせて1.2億円軽減されます。

【選挙制度解説】



候補者名で 政党名で
個人名でも可

7月参議院選挙でもがんばります

坂本ひろし
(選挙区)



たけだ良介
(比例区)



日本共産党



日本共産党県議団 2022年4・5月

県議会報告 No.73 ひづめ弘子 版



〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12
☎(076)432-8383 FAX(076)442-1220
Eメール/hiroko.jcp@sand.ocn.ne.jp



2月定例会を終えて
YouTube 動画検索は
共産党富山県議団

●ご意見、ご要望を何でもお寄せ下さい。